

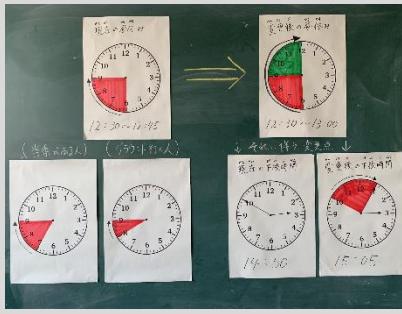
## 知的障害教育部門高等部3学年 社会科 学習指導略案

学習グループ	I グループ	授業者	岡田 理央
時間	12:55~14:20	場所	3~4教室
単元名	架空候補者選挙をやってみよう！		
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>選挙のながれや公約内容を知る（知識・技能）</li> <li>模擬投票前に候補者を知り、誰に投票するのか考えることができる（学びに向かう力）</li> </ul>		

## 本時の展開

時間	学習内容	指導上の留意点および配慮事項	備考
12:55~	<ul style="list-style-type: none"> <li>出席確認、あいさつ</li> <li>今日のやることの確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前に立つ教員に注目させる。</li> <li>パワーポイントに注目させ、今日のやることを確認する。</li> </ul>	
13:00~ 13:35	<p>①選挙について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>投票の種類</li> <li>選挙時のルール</li> <li>選挙のながれ</li> </ul> <p>②架空候補者選挙についての話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日時と場所</li> <li>候補者の発表</li> <li>(政見放送の動画や、選挙公報など)</li> </ul>	<p>①「選挙について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実際の投票では「1人2票」であり、国民審査などがあることを伝える。</li> <li>→模擬投票は「1人1票」であることを伝える。</li> <li>選挙時のルールとして、「秘密選挙」「直接選挙」と投票用紙に書く時間を伝える。</li> <li>選挙のながれを知る。</li> </ul> <p>→実際には、投票所入場券があるが模擬投票時にはないことを伝える。</p> <p>②「架空候補者選挙について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日時（期日前投票日も含め）や場所、候補者を知る。</li> <li>→候補者の動画（政見放送）を見せる。</li> <li>→選挙公報の用紙を見せた後回収する。</li> </ul>	
13:35~ 13:40	休憩		
13:40~	③応援者による候補者説明 【ローテーション】	<p>③応援者による候補者説明を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれ3名の応援者が各教室を回って説明を行う。一人10分間。</li> </ul>	
14:10~ 14:20	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとめ</li> <li>あいさつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再度、模擬投票の日時と場所を伝える。</li> </ul>	

## 用した教材・教具 (高等部 知的障害教育部門)

教材	説明
	事前授業時のスライドです。 生徒が文字を見やすいよう背景を濃くしたり、イラストを付けてわかりやすくしたりと、生徒の関心を引き出すよう工夫しました。
	【応援演説資料】候補者の公約「昼休みを 15 分間から 30 分間にします。」を生徒に分かりやすくするために作成しました。 説明をしながら 1 つずつ見せたり、途中簡単な質問を挟んだりと、生徒が主体的に参加できるよう工夫しました。
	【応援演説資料】候補者の公約「毎日の給食にデザートを 1 品付けています。」を生徒に分かりやすくするために作成しました。 例えとして唐揚げ・ご飯・味噌汁のあるメニューを見せたあと、そこにデザートが付くことや、その他のご飯や唐揚げの量が減ることをわかりやすく提示しました。
	【応援演説資料】候補者の公約「サークルの時間と LHR の時間を交換して、サークルの時間を増やします。」を生徒に分かりやすくするために作成しました。 実際のカレンダーを使って、生徒がサークルと LHR の回数を数えながら差があることを発見しやすいよう提示しました。